



2025 年 12 月 18 日

日興アイ・アール株式会社

2025 年度 全上場企業ホームページ充実度ランキングの表彰企業を発表

日興アイ・アール株式会社(以下「日興アイ・アール」)は、「分かりやすさ」「使いやすさ」「情報の多さ」の 3 つの視点で設定した客観的な評価項目に基づき、全上場企業 3,937 社のホームページについて調査を行い、「2025 年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」の表彰企業を発表いたしました。

このホームページ充実度ランキングは、全上場企業のホームページにおける情報開示の充実度調査と、企業の情報開示に対する意識醸成の促進を目的としており、2003 年度に開始して以来、毎年発表を続けており、今年度で 23 回目となります。

調査に用いる評価項目は日興アイ・アールが独自の視点で設定し毎年見直しを行っております。2025 年度の調査におきましては、理念・方針等の掲載、IR 関連情報、グローバルサイトに関する項目等を追加いたしました。一部の評価項目では AI による調査結果を評価の参考にしています。

「2025 年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング」の詳細につきましては、日興アイ・アールホームページ <https://www.nikkoir.co.jp/> に掲載いたします。

全上場企業ホームページ充実度ランキング 調査実施概要

(1) コンセプト

企業ホームページについて、株主、投資家、消費者、取引企業、就職希望者など、企業のステークホルダーが情報を取得し、状況を把握するための要素をどの程度備えているか調査いたしました。

(2) 対象企業

1次評価:全上場企業 3,937 社

(2025 年 7 月 1 日時点での上場企業と REIT・インフラ投資法人。ただし、2025 年 10 月 1 日時点で上場廃止となった企業および東証外国株市場上場企業を除く)

2次評価:1次評価上位企業を対象に 1,199 社

(3) 調査対象

対象企業のコーポレートサイト(商用サイトを除く)

(4) 調査期間

2025 年 6 月～2025 年 9 月(左記期間内でのリニューアル・内容更新が行われた場合、リニューアル・内容更新前の状態で評価している場合があります)

(5) 評価項目

「分かりやすさ」、「使いやすさ」、「情報の多さ」の 3 つの視点ごとに選定した評価項目(1次評価:50項目、2次評価:1次評価項目を含む 168 項目)とし、レイアウト・デザイン・文体等の主観的内容は評価の対象外としました。

評価項目は毎年見直しを行っておりますが、今後も、環境の変化を踏まえ、適宜見直してまいります。

(6) 評価方法

1次評価、2次評価の各評価項目を、対象企業のホームページについて各評価項目の掲載の有無を調査し、「分かりやすさ」、「使いやすさ」、「情報の多さ」の 3 つの視点ごとに偏差値を算出、その平均を総合ポイントとして評価を実施いたしました。

(7) 表彰方法

2次評価対象企業から、総合、業種別、スタンダード市場、グロース市場の 4 つのカテゴリーで上位企業を表彰させていただきました。

《総合部門》

総合上位企業 525 社(内 最優秀:201 社、優秀:153 社、優良:171 社)

《業種別部門》

業種別の上位企業最大 5 社(内 最優秀:1 社、優秀:最大 4 社)

《スタンダード市場部門》

スタンダード市場の上位企業 100 社(内 最優秀:20 社、優秀:30 社、優良:50 社)

《グロース市場部門》

グロース市場の上位企業 36 社(内 最優秀:10 社、優秀:26 社)

2025 年度 全上場企業ホームページ充実度ランキング 調査結果について

- 全上場企業を対象とした“分かりやすさ”の項目では、「決算説明会の動画配信」が 43.8%(前年比プラス 2.2 ポイント)と昨年に続き掲載率が上昇しています。「個人投資家向け IR イベントの動画配信」も 13.4%(同プラス 1.2 ポイント)と上昇しています。
- 全上場企業を対象とした“使いやすさ”の項目では、「オンマウスでのコンテンツメニュー表示」が 73.0%(前年比プラス 3.9 ポイント)でした。「ページトップに戻るまたはメニューボタンが常に表示」が 85.4%(同プラス 3.0 ポイント)と機能面の充実も進んでいます。
- 全上場企業を対象とした“情報の多さ”の項目では、「四半期ごとの決算説明会資料の掲載」が 46.2%(前年比プラス 4.0 ポイント)、「中期経営計画の説明会資料の掲載」が 43.7%(同プラス 2.8 ポイント)、「統合報告書の掲載」が 28.2%(同プラス 3.0 ポイント)と資料掲載も増加しています。
- “分かりやすさ”の項目を 2 次評価対象企業に限定した場合には、「決算説明会の議事録の掲載」が 47.0%(前年比プラス 4.6 ポイント)と昨年に続き上昇しています。「自社の特徴・強みをまとめた専用ページ」は 70.2%(同プラス 4.6 ポイント)でした。
- “使いやすさ”の項目を 2 次評価対象企業に限定した場合には、「クッキーポリシーの同意確認のポップアップ表示」の対応率が 48.2%(前年比プラス 4.0 ポイント)と上昇しました。「最新の IR 資料をまとめた掲載」への対応は 74.2%(同プラス 2.8 ポイント)でした。
- “情報の多さ”の項目を 2 次評価対象企業に限定した場合には、「統合報告書の掲載」が 69.4%(前年比 7.4 ポイント)と大きく伸びました。「男性の育児休暇取得状況または介護休暇取得状況の掲載」は 56.9%(同プラス 1.8 ポイント)、「男女の賃金差の開示」が 29.9%(同プラス 6.8 ポイント)とダイバーシティに関する情報の掲載も増加しました。

最優秀サイト（銘柄コード順に掲載）

総合部門 最優秀サイト(201 社)

企業名	企業名
(1332)ニッスイ	(4506)住友ファーマ
(1605)I N P E X	(4516)日本新薬
(1802)大林組	(4519)中外製薬
(1803)清水建設	(4523)エーザイ
(1911)住友林業	(4540)ツムラ
(2163)アルトナー	(4568)第一三共
(2181)パーソルホールディングス	(4612)日本ペイントホールディングス
(2201)森永製菓	(4631)D I C
(2269)明治ホールディングス	(4634)a r t i e n c e
(2270)雪印メグミルク	(4661)オリエンタルランド
(2471)エスプール	(4665)ダスキン
(2501)サッポロホールディングス	(4674)クレスコ
(2502)アサヒグループホールディングス	(4732)ユー・エス・エス
(2503)麒麟ホールディングス	(4751)サイバーエージェント
(2587)サントリー食品インターナショナル	(4755)楽天グループ
(2607)不二製油	(4812)電通総研
(2613)Ｊ－オイルミルズ	(4832)ＪＦＥシステムズ
(2760)東京エレクトロン デバイス	(4886)あすか製薬ホールディングス
(2768)双日	(4901)富士フイルムホールディングス
(2871)ニチレイ	(4902)コニカミノルタ
(2897)日清食品ホールディングス	(4911)資生堂
(3003)ヒューリック	(4912)ライオン
(3099)三越伊勢丹ホールディングス	(4980)デクセリアルズ
(3101)東洋紡	(5019)出光興産
(3132)マクニカホールディングス	(5020)E N E O Sホールディングス
(3167)T O K A Iホールディングス	(5021)コスモエネルギーホールディングス
(3197)すかいらーくホールディングス	(5202)日本板硝子
(3231)野村不動産ホールディングス	(5401)日本製鉄
(3289)東急不動産ホールディングス	(5411)ＪＦＥホールディングス
(3382)セブン＆アイ・ホールディングス	(5711)三菱マテリアル
(3401)帝人	(5713)住友金属鉱山
(3402)東レ	(5741)U A C J
(3405)クラレ	(5801)古河電気工業
(3407)旭化成	(5805)S W C C
(3626)T I S	(5929)三和ホールディングス
(3673)ブロードリーフ	(5938)L I X I L
(3774)インターネットイニシアティブ	(6028)テクノプロ・ホールディングス
(3861)王子ホールディングス	(6113)アマダ
(4004)レゾナック・ホールディングス	(6305)日立建機
(4021)日産化学	(6361)荏原製作所
(4043)トクヤマ	(6370)栗田工業
(4182)三菱瓦斯化学	(6383)ダイフク
(4183)三井化学	(6448)ブラザー工業
(4202)ダイセル	(6454)マックス
(4204)積水化学工業	(6460)セガサミーホールディングス
(4208)U B E	(6479)ミネベアミツミ
(4249)森六	(6501)日立製作所
(4272)日本化薬	(6503)三菱電機
(4443)S a n s a n	(6504)富士電機
(4503)アステラス製薬	(6506)安川電機

総合部門 最優秀サイト(201 社)

企業名	企業名
(6632) J V C ケンウッド	(8053) 住友商事
(6645) オムロン	(8056) B I P R O G Y
(6674) ジーエス・ユアサ コーポレーション	(8058) 三菱商事
(6701) 日本電気	(8060) キヤノンマーケティングジャパン
(6702) 富士通	(8098) 稲畑産業
(6703) 沖電気工業	(8130) サンゲツ
(6724) セイコーエプソン	(8132) シナネンホールディングス
(6762) T D K	(8133) 伊藤忠エネクス
(6770) アルプスアルパイン	(8136) サンリオ
(6849) 日本光電工業	(8154) 加賀電子
(6857) アドバンテスト	(8252) 丸井グループ
(6859) エスベック	(8253) クレディセゾン
(6869) シスメックス	(8304) あおぞら銀行
(6902) デンソー	(8306) 三菱 U F J フィナンシャル・グループ
(6920) レーザーテック	(8308) りそなホールディングス
(6925) ウシオ電機	(8309) 三井住友トラストグループ
(6971) 京セラ	(8316) 三井住友フィナンシャルグループ
(6976) 太陽誘電	(8411) みずほフィナンシャルグループ
(6981) 村田製作所	(8439) 東京センチュリー
(7012) 川崎重工業	(8572) アコム
(7013) I H I	(8591) オリックス
(7059) コプロ・ホールディングス	(8601) 大和証券グループ本社
(7181) かんぽ生命保険	(8604) 野村ホールディングス
(7182) ゆうちょ銀行	(8630) S O M P O ホールディングス
(7211) 三菱自動車工業	(8697) 日本取引所グループ
(7222) 日産車体	(8725) M S & A D インシュアランスグループホールディングス
(7238) 曙ブレーキ工業	(8750) 第一生命ホールディングス
(7261) マツダ	(8766) 東京海上ホールディングス
(7270) S U B A R U	(8795) T & D ホールディングス
(7272) ヤマハ発動機	(8801) 三井不動産
(7282) 豊田合成	(8804) 東京建物
(7532) パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス	(8848) レオパレス 2 1
(7701) 島津製作所	(8923) トーセイ
(7731) ニコン	(9006) 京浜急行電鉄
(7733) オリンパス	(9024) 西武ホールディングス
(7740) タムロン	(9044) 南海電気鉄道
(7751) キヤノン	(9064) ヤマトホールディングス
(7752) リコー	(9107) 川崎汽船
(7762) シチズン時計	(9143) S G ホールディングス
(7832) バンダイナムコホールディングス	(9201) 日本航空
(7951) ヤマハ	(9202) A N A ホールディングス
(7966) リンテック	(9412) スカパー J S A T ホールディングス
(7972) イトーキ	(9432) N T T
(8001) 伊藤忠商事	(9433) K D D I
(8002) 丸紅	(9434) ソフトバンク
(8012) 長瀬産業	(9513) 電源開発
(8014) 蝶理	(9531) 東京瓦斯
(8015) 豊田通商	(9600) アイネット
(8031) 三井物産	(9697) カブコン
(8035) 東京エレクトロン	(9984) ソフトバンクグループ
(8050) セイコーグループ	

業種別部門 最優秀サイト(各業種 1 社、計 34 社)

(1332)ニッスイ
(1605)I N P E X
(1911)住友林業
(2503)麒麟ホールディングス
(3401)帝人
(3861)王子ホールディングス
(4612)日本ペイントホールディングス
(4506)住友ファーマ
(5019)出光興産
(5108)ブリヂストン
(5202)日本板硝子
(5411)J F E ホールディングス
(5741)U A C J
(5929)三和ホールディングス
(6361)荏原製作所
(6701)日本電気
(7272)ヤマハ発動機

(7733)オリンパス
(7972)イトーキ
(9513)電源開発
(9006)京浜急行電鉄
(9107)川崎汽船
(9202)A N A ホールディングス
(9302)三井倉庫ホールディングス
(9434)ソフトバンク
(8001)伊藤忠商事
(3099)三越伊勢丹ホールディングス
(8411)みずほフィナンシャルグループ
(8604)野村ホールディングス
(8630)S O M P O ホールディングス
(8572)アコム
(3289)東急不動産ホールディングス
(2163)アルトナー
(3234)森ヒルズリート投資法人

・業種分類は東証 33 業種と REIT・インフラ投資法人となります。

スタンダード市場部門 最優秀サイト(20 社)

企業名	企業名
(2216)カンロ	(5018)MORESCO
(3299)ムゲンエステート	(6312)フロイント産業
(3353)メディカル光グループ	(6324)ハーモニック・ドライブ・システムズ
(3377)バイク王&カンパニー	(6366)千代田化工建設
(3513)イチカワ	(6882)三社電機製作所
(3633)GMOペパボ	(7105)三菱ロジスネクスト
(3744)サイオス	(7222)日産車体
(4293)セプテーニ・ホールディングス	(8131)ミツウロコグループホールディングス
(4728)トーセ	(8572)アコム
(4832)JFEシステムズ	(9067)丸運

・スタンダード市場は東証スタンダード、名証メインとなります。

グロース市場部門 最優秀サイト(10 社)

企業名	企業名
(141A)トライアルホールディングス	(4431)スマレジ
(3137)ファンデリー	(4934)プレミアアンチエイジング
(3998)すららネット	(6562)ジーニー
(4165)ブレイド	(7806)MTG
(4371)コアコンセプト・テクノロジー	(9270)バリュエンスホールディングス

・グロース市場は東証グロース、札証アンビシャス、名証ネクスト、福証 Q-Board となります。

この調査は当記載内容を目的として実施しており、投資勧誘を目的としたものではありません。
 また、各企業のホームページは本調査期間以降に変更されている場合があります。
 本調査内容の全ての部分に関する一切の権利は日興アイ・アールに属します。

===== 日興アイ・アール『ホームページ関連サービス』のご案内 =====

1. 『表彰企業の発表』

上位企業を対象に総合、スタンダード市場の最優秀、優秀、優良と業種別、グロース市場の最優秀、優秀の表彰をさせていただきます。

日興アイ・アールホームページ <https://www.nikkoir.co.jp/> で発表いたします。

2. 『表彰ロゴ』の提供について

今回の調査結果における、上位企業を対象に企業ホームページ等に掲載可能な『表彰ロゴ』(英語版も可能)を有償にて提供いたします。

詳細およびお申込みは、日興アイ・アールホームページ <https://www.nikkoir.co.jp/rank/rank.html> をご覧ください。

表彰項目	表彰基準	表彰ロゴ	
総合部門 上位企業 525 社	201 社	最優秀サイト(総合部門)	
	153 社	優秀サイト(総合部門)	
	171 社	優良サイト(総合部門)	
業種別部門 上位企業最大 5 社	各業種 1 社	最優秀サイト(業種別部門)	
	各業種 最大 4 社	優秀サイト(業種別部門)	
スタンダード市場部門 上位企業 100 社	20 社	最優秀サイト (スタンダード市場部門)	
	30 社	優秀サイト (スタンダード市場部門)	
	50 社	優良サイト (スタンダード市場部門)	
グロース市場部門 上位企業 36 社	10 社	最優秀サイト (グロース市場部門)	
	26 社	優秀サイト (グロース市場部門)	

3. 『ホームページ改善サービス』-IR サイト制作支援

今回の調査結果を踏まえて、上場企業向けにコンサルティングからサイト制作までをご提供する『ホームページ改善サービス』を実施いたします。

詳細は日興アイ・アールホームページをご覧ください。

https://www.nikkoir.co.jp/customer/hp_consulting/